

# 教育要覧

平成12年度



浜崎の町並

萩市立図書館



110357696

萩市教育委員会





# 萩市民憲章

(昭和47年6月25日制定)

- 1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち  
萩をまもりましょう
- 1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち  
萩をつくりましょう
- 1. 明るい社会と のびゆく産業のまち  
萩をそだてましょう

## (市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

## (市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

## 目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 平成12年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成12年度教育予算の概要	6
(2) 教育費の推移	6
(3) 平成12年度教育費予算	7
IV 学校教育	8
1. 萩市学校教育の基本方針	8
2. 重点目標	8
3. 指導上の努力点	8
4. 教育指導	10
(1) 平成12年度萩市立小・中学校研究主題一覧	10
(2) 研究指定校	11
(3) 特殊教育	11
(4) 学校同和教育推進計画	12
5. 教職員・児童生徒	13・14
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13・14
(2) 児童・生徒の推移	15
6. 学校保健・学校給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17

7. 就学援助	18
8. その他	18
V 生涯学習	20
1. 基本方針	20
2. 重点目標	20
3. 各種委員会	22
4. 社会教育関係団体	22
5. 学級・教室・講座	23
6. 社会教育施設	24
(1) 公民館	24
(2) 図書館	26
(3) 郷土博物館	27
VI 文化財保護	29
1. 基本方針	29
2. 重点目標	29
3. 審議会	29
4. 文化財保護	29
5. 芸術・文化活動	32
(1) 文化活動	32
(2) 松陰遺墨展示館	32
(3) 文化施設	32
VII 社会体育	34
1. 基本方針	34
2. 重点目標	34
3. 社会体育重点施策	34
VIII 資料	35
1. 学校教育施設	35
(1) 市立学校一覧	35
(2) 県立学校	36
(3) 私立学校	36
(4) 教員住宅	37
2. 社会教育施設	37
3. 社会体育施設	39
4. 文化施設	42
5. 萩市の文化財	43
学校位置図	

## I 萩市の概要

### 1. 萩市の沿革

萩市は、山口県北東部に位置し、中国山脈に源を發した阿武川の下流に形成されたデルタ上に發達した町です。その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれた、山と水の景色豊かな美しい町です。また、日本海側は北長門海岸国定公園に含まれています。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井や椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建の寺院の存在、戦国時代には石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もありますが、近世初頭に毛利氏の築城によって城下町となったことは、今日の萩市の姿を決定的なものにしました。

慶長9年(1604)毛利輝元が、指月山麓に築城し長州藩36万9千石余の城下町が成立しました。以来文久3年(1863)山口に藩庁が移るまで260年間、防長両国の首都として繁栄しました。この間に経済、学芸に優れた人材を生み、やがて吉田松陰、久坂玄瑞、高杉晋作等、明治維新の大革新の中心人物を多数輩出しました。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制施行により、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町になりました。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾の修築、教育施設や社会福祉施設の整備拡充につとめ、漸次近代都市への面目を備えるに至っています。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をはかりました。

現在、郷土の美しく落ち着いた風致にさらなる磨きをかけるため、市内に点在する文化財保存整備と活用はもとより新しい視点に立った基盤整備に力を入れるとともに将来を見据えた“まちづくり”の基本指針となる21世紀に躍動する策定も終り今後より一層の充実を図っています。

### 表紙説明

#### 萩市浜崎地区

浜崎地区は、城下町成立以前から發達していた漁村に起源を持ち、海上交易の中継点にもなっていたと考えられる。毛利氏入城以降は萩城下の海に開かれた玄関口となった。

当地区は伝統様式の建物が多数を占め、歴史的環境が良く残っている。特に浜崎本町筋には虫籠窓(むしこまど)、蔀戸(しとみど)、出格子等の伝統的な外観細部意匠に優れている家が立ち並んでいる。

また、旧萩藩の御船倉(国指定史跡)や、住吉神社も、重要な歴史的要素となっている。これらの伝統的な景観を残したいとする要望が、地元を中心として盛り上がり、平成10・11年度の2ヶ年で、国庫補助を受けて伝統的建造物群保存対策調査が実施された。

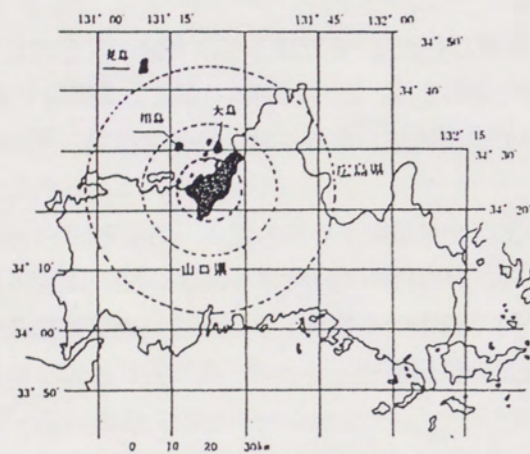
堀内・平安古地区に続く、萩市第3の伝統的建造物群保存地区としての選定と整備が期待されている。

## 2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祢郡美東町
北端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 5"  
 陸地 東西18.07km 南北21.68km

### 萩市の位置



黒色部は萩市域、破線市役所を中心とした各々10km、20km、40kmの円を示す

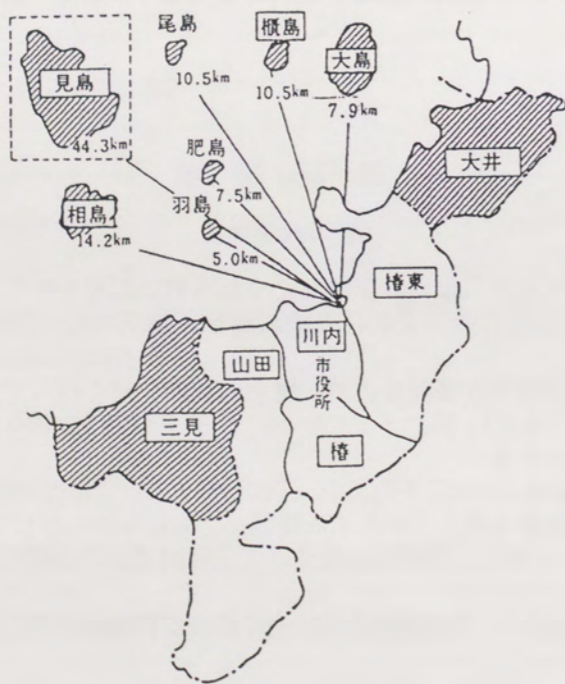
### 萩市の面積

138.26k m<sup>2</sup>

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」平成11.10.1現在による

### 萩市地区別図

(斜線は昭30.3.1の合併地区)



## 3. 人口の推移

(各年10月1日現在)

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063 戸	32,671 人	昭和45年	14,802 戸	52,541 人
昭和15年	7,125	32,270	昭和50年	15,671	52,724
昭和22年	10,386	42,146	昭和55年	17,228	53,287
昭和25年	9,604	41,613	昭和60年	16,822	52,741
昭和30年	12,383	57,621	平成2年	17,066	50,618
昭和35年	13,248	56,831	平成7年	17,540	49,312
昭和40年	13,935	53,905	平成11年	18,561	47,130

## 4. 産業別就業者数

(平成7年10月1日 国勢調査)

区分	平成2年		平成7年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	4,221 人	16.9 %	3,260 人	13.2 %
農業	1,899	7.6	1,735	7.0
林業	42	0.2	28	0.1
漁業水産養殖業	2,280	9.1	1,497	6.1
第2次産業	5,468	21.9	5,540	22.5
鉱業	21	0.1	14	0.1
建設業	2,372	9.5	2,764	11.2
製造業	3,075	12.3	2,762	11.2
第3次産業	15,334	61.2	15,856	64.3
卸売・小売業	5,812	23.2	5,705	23.1
金融・保険・不動産業	662	2.7	654	2.7
運輸・通信業	1,531	6.1	1,670	6.8
電気ガス水道業	182	0.7	196	0.8
サービス業	6,107	24.4	6,638	26.9
公務他	1,040	4.1	993	4.0
合計	25,023	100.0	24,656	100.0

## 5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳入	歳出
平成6年度		18,240,945 千円	17,747,323 千円
平成7年度		19,087,476	18,506,662
平成8年度		19,361,959	18,771,974
平成9年度		20,249,005	19,623,275
平成10年度		21,926,610	21,146,033
平成11年度		22,682,919	22,004,040

## II 萩市教育の基本方針

我が国は今、高度情報化、国際化、少子高齢化が著しく、さまざまな社会環境の変化の中で、これらに対応できる教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、心豊かでたくましく生きぬく青少年の育成と明日をひらく希望と生きがいのある生涯学習のまちづくりに努める。

我々は、先人の築いた文化を継承するとともに、21世紀を展望した社会で、たくましくかつ主体的に対応できる人づくりに努め、萩市教育の積極的な推進をめざす。

○豊かな人間性を根底とした、市民性の向上をめざし、生涯学習を基調とした学校・文化の創造を目指した環境づくりに努める。

○教育・文化条件の整備改善をめざし、施設・整備の充実と学習機会の拡充を図る。

### 平成12年度重点目標

○夢と知恵を育み、創意と活力に満ちた学校教育の推進

○基礎・基本を重視し、個性を伸ばし、主体的に学ぶ力を育む教育の推進

○豊かな心と思いやりの心を持ち、たくましく生き抜く力を育む教育の推進

○ふるさとを愛する心を育てる教育の推進

○教職員の研修の深化と充実

○生涯学習の推進

○家庭教育の推進

○青少年の健全育成の推進

○人権教育の推進

○文化財の保存整備

○文化財の活用

○生涯スポーツの推進

○市民スポーツ総参加運動の推進

○健康・体力づくり運動の推進

○スポーツ団体の育成と指導者の養成

○体育施設整備の充実

○体育施設の管理の委託

○学校諸施設の整備充実

## III 教育行財政

### 1. 教育委員会の機構

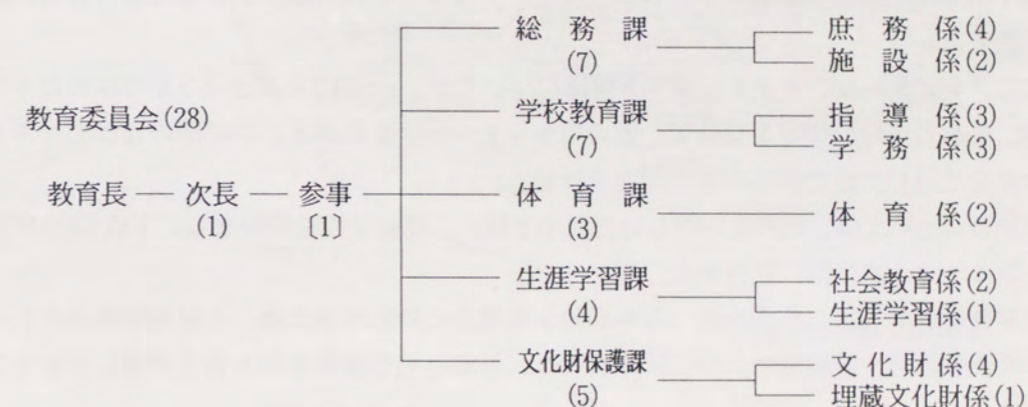
#### (1) 教育委員

職名	氏名	年齢	職業	住所	就任年月
委員長	岩本元昭	64	会社役員	萩市大字熊谷町45	平8.10
同職務代理	仁保宣誠	48	漁協職員	〃 椿東1189の239	平9.11
委員	岡崎智江	43	会社員	〃 椿2880の2	平10.10
委員	久保田愛子	61	元短期大学助教授	〃 呉服町1丁目31の1	平11.10
教育長	岡村哲夫	66		〃 河添28の2	平10.4

### 2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向510番地 〒758-8555 TEL 0838(25)3141

(2) 事務局の組織 ( )内は職員数 [ ]内は兼務



(3) 教育機関の所在地 ( )内は職員数

中央公民館 (1) (兼4)	萩市大字江向495番地の4	(25) 3149
三見公民館 (1)	萩市三見2,393番地	(27) 0004
大井公民館 (1)	萩市大井1,404番地	(28) 0213
大島公民館 (1)	萩市大島105番地	(28) 0595
見島公民館 (1)	萩市見島951番地の1	(23) 3005
見島総合センター (兼1)	萩市見島951番地の1	(23) 3005
郷土博物館 (6)	萩市大字江向552番地の11	(25) 6447
図書館 (3)	萩市大字江向552番地の2	(25) 6355
松陰遺墨展示館 (兼1)	萩市大字椿東1,537番地の7	(22) 2410
市民館 (3) (兼1)	萩市大字江向495番地の4	(25) 1234
土原体育館 (兼1)	萩市大字土原533番地の1	
市民体育館 (兼2)	萩市大字椿3,395番地の1	(25) 7311
堀内体育館 (兼1)	萩市大字堀内127番地の6	(25) 9385
見島体育館 (兼1)	萩市見島2,002番地の14	(23) 3035
小学校 (11校)		
中学校 (9校)		

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事 務 職 員	給食調理職員	指 導 主 事 等	事 務 職 員 等	教 員
376 人	43 人	33 人	6 人	23 人	271 人

3. 教育 財 政

(1) 平成12年度教育予算の概要

平成12年度教育予算は、33億8,180万7千円となっており、一般会計予算の中に占める割合は16.9%である。

事業の主なもの、昨年4月に開学した4年制大学である萩国際大学への支援を行なう。

学校教育では、21世紀の教育を展望した特色ある学校づくりを推進し、子どもたちが夢をもち知恵を育み、ふるさとを愛する心を培っていく教育の実践に努める。また、不登校等生徒指導に係る諸問題に対するため、スクールカウンセラー、教育相談員に加え心の教育相談員を配置する。

教育用コンピュータ、インターネット整備については、平成12年度から3か年にわたって文部省、郵政省の地域指定を受けて、教育用ネットワークを形成し、学校間の連携やマルチメディアを活用した教育方法の研究開発を行なう。

教育施設については、老朽化が著しい三見小学校、三見中学校を併設とし、平成12年度から2か年にわたって移転、改築する。

生涯学習においては、生涯を通じた多様な学習機会に対応するため、公民館を拠点とした各種学級及び教室、講座等について市民に対し、幅広い情報提供を図り自主運営に対する支援を行なう。

その他社会教育施設である郷土博物館、図書館等については、有効な活用を図っていく。

文化財保護については、史跡萩城跡の公有化と保存整備、史跡萩城城下町内旧久保田家住宅保存修理や重要伝統的建造物群保存地区内旧田中別邸保存修理のほか保存活用を図っていく。

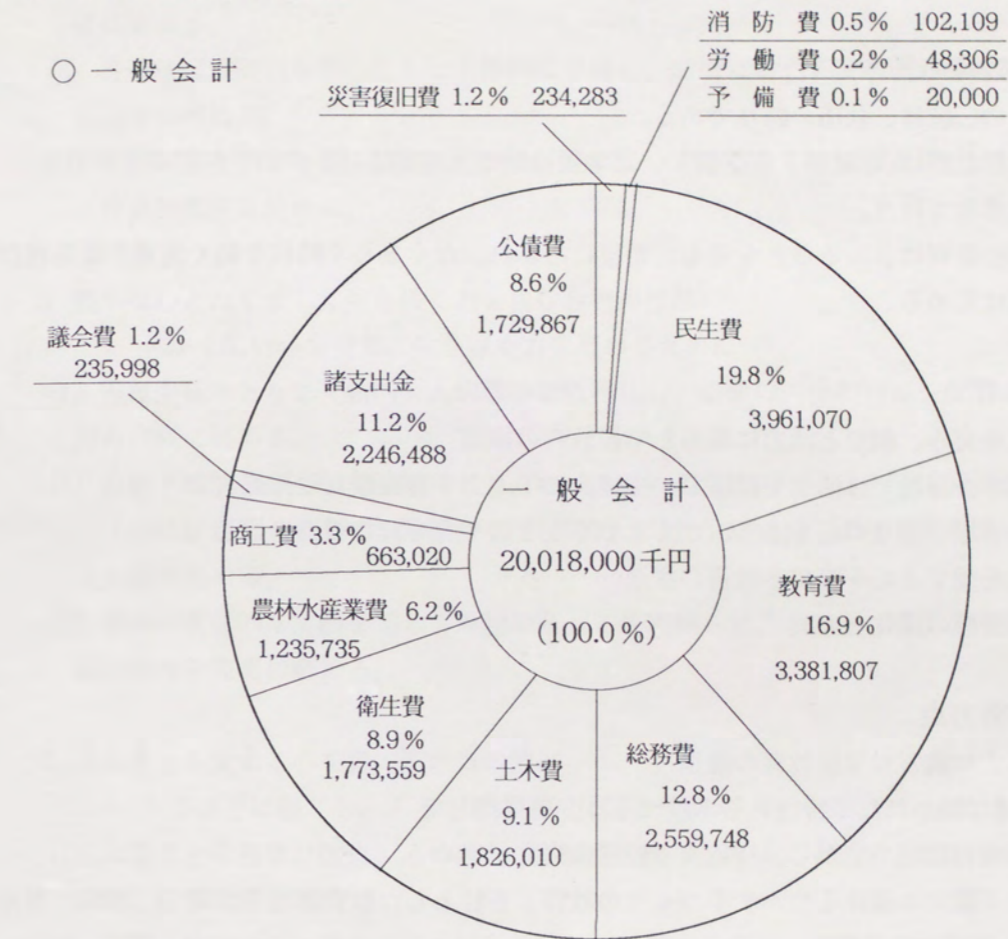
今後も先人の残した貴重な財産を保有し、後世へ継承するため計画的に整備を進め歴史的環境の保存に努める。

(2) 教育費の推移

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度
一 般 会 計 (A) (千円)	18,600,000	19,391,000	20,250,000	19,910,000	20,018,000
教 育 費 (B) (千円)	1,862,233	1,701,675	3,222,959	3,057,021	3,381,807
比 率 $\frac{(A)}{(B)}$	10.0	8.8	15.9	15.3	16.9

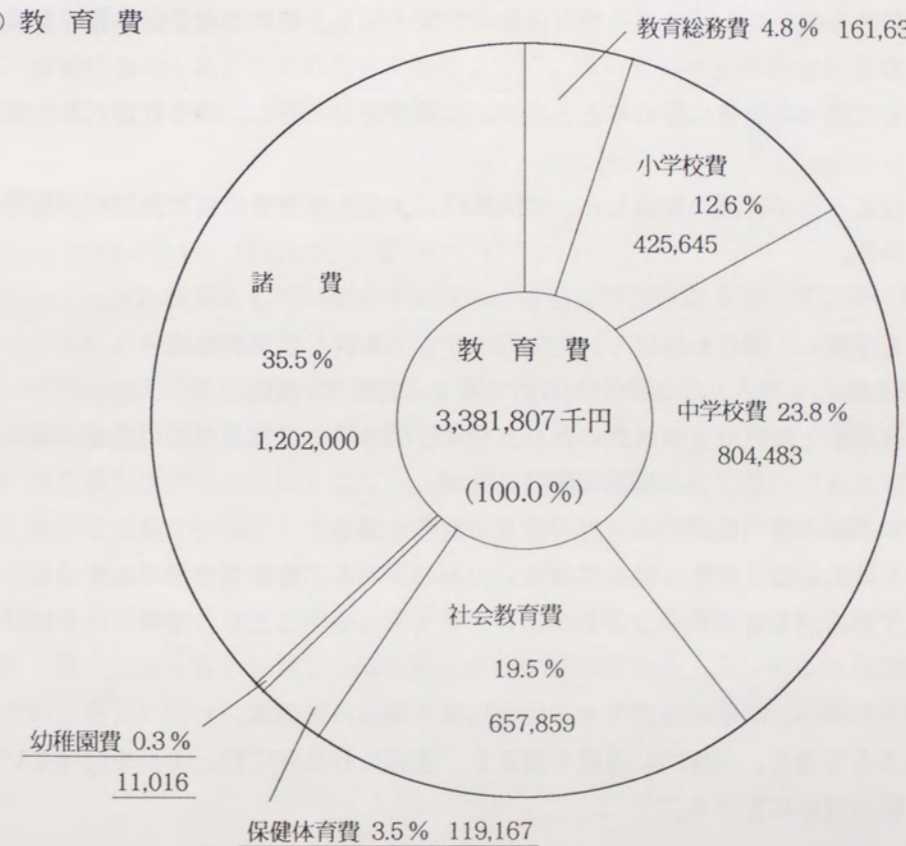
(3) 平成12年度教育費予算

(単位：千円)



○ 教育費

(単位：千円)



## IV 学 校 教 育

### 1. 萩市学校教育の基本方針

- 教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。
- 萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継承して行う。
- 萩市の学校教育は、ふるさとを愛し、希望にあふれ、たくましく時代を拓く児童生徒を育む教育の創造に努める。

### 2. 重点目標

- 1 夢と知恵を育み、創意と活力に満ちた学校教育の推進
- 2 基礎・基本を重視し、個性を伸ばし、主体的に学ぶ力を育む教育の推進
- 3 豊かな心と思いやりの心を持ち、たくましく生き抜く力を育む教育の推進
- 4 ふるさとを愛する心を育てる教育の推進
- 5 教職員の研修の深化と充実

### 3. 指導上の努力点

#### 1 創意と活力に満ちた学校教育の推進

— 地域に開かれた「特色ある学校づくり」を目指して —

- (1) 地域の教育環境を生かし、特色ある校風の樹立に努める。
- (2) 自校の「固有の条件を生かす手づくりの教育」を柱とした教育課程を創造し、実践に努める。
- (3) へき地の特性を生かした特色ある教育活動の展開を図る。特に自立を促す指導に重点を置く指導に努める。
- (4) 障害に応じた指導の改善に努めるとともに、交流学习を推進し、特殊教育に対する啓発を図る。
- (5) 全教職員による指導計画の見直しと、共同実践による人権尊重の精神及び同和教育の深化と充実に努める。

#### 2 基礎・基本を重視し、個性を伸ばし、主体的に学ぶ力を育む教育の推進

— 熱く燃える心を育み、学ぶ力や創る力を育てるために —

- (1) 多様な学習活動と教師の支援活動のあり方や学校図書館の運営及び活用法を工夫し、主体的に学ぶ態度を身につけさせる授業の展開に努める。
- (2) 生涯学習の基礎を培う観点から基礎・基本の習熟を図る。
- (3) 直接的、具体的活動と感動体験を重視し、一人一人のよさを生かす指導に努める。
- (4) 探究的な学習方法を工夫するとともに、コンピュータを中心とした情報収集及び情報活用能力の育成に努める。
- (5) 自分の考えをもち、的確に表現できる児童生徒の育成に努める。
- (6) 自らの生き方を考え、主体的に進路を決定し、生涯にわたって自己実現を図っていかうとする児童生徒の育成に努める。

(7) 異文化理解と国際間の相互依存関係の認識を高めるとともに、表現力を身につけさせる指導に努める。

(8) 身近な環境問題を中心とした主体的な学習と、環境に対する実践的行動力を身につけさせる指導に努める。

(9) 人間尊重と男女平等の精神に基づき、性についての望ましい認識と正しい行動を身につけさせる性教育に努める。

#### 3 豊かな心とたくましく生き抜く力を育む教育の推進

— 温かく広い心を育て、生き抜く力を高めるために —

- (1) 児童生徒をとりまく物的、人的環境を教材化し、価値の内面的自覚を促す中で道徳的実践力の育成に努める。
- (2) 家庭・地域との密接な連携により、地域ぐるみの積極的な生徒指導の展開に努める。
- (3) 「心の居場所」としての学校づくりに努め、児童生徒に自らの生き方を問い直させるような支援に努める。
- (4) 運動の主体的な実践を通して運動の楽しさを実感させ、スポーツの生活化を図らせる中で健康教育の充実に努める。

#### 4 ふるさとを愛する心を育てる教育の推進

— ふるさに根ざし、ふるさとの英知に学びながら —

- (1) ふるさとの自然、歴史、人にふれる体験活動を推進することにより、ふるさとを愛する心を育む指導に努める。
- (2) 家庭・地域との一体的な取り組みを通して教育力を高め、児童生徒に地域の一員としての意識を深める指導に努める。
- (3) 地域社会の一員としての自覚を高める中で、思いやりと主体性をもって社会に奉仕する実践的な行動力を身につけさせる指導に努める。

#### 5 教職員の研修の深化と充実

— 教育の今日的課題に応じて —

- (1) 一人一人が教師としての使命を自覚し、旺盛な課題意識をもって研修に励み、専門職としての資質の向上に努める。
- (2) 学校の抱える教育課題を明確にし、その具現化を図るとともに、共通理解に基づいた校内研修の実践に努める。
- (3) 情報機器活用能力の向上に努め、情報教育の積極的推進を図る。
- (4) 新任教職員が教師としての使命感と知見を高め、専門職としての資質の向上に努めることができるよう、全校協力指導体制を確立し支援する。
- (5) 関係小中学校の連携を深め、地域の教育課題に応える研修に努める。
- (6) 「夢と知恵を育む教育」を達成するための視点である「3つの力」、「3つの心」の育成に努め、新しい時代に対応する学習活動と評価の一体化を目指した実践的研究を推進する。

4. 教育指導

(1) 平成12年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学校名	研究主題	
小	明倫小 「生きる力をはぐくむ教育課程の創造(2年次)」 ～『生活科』『総合的な学習』の実践を通して～	
	椿東小 「自ら課題を見付け、主体的に活動する児童の育成」 ～生活科・総合的な学習・生活単元の取り組みを通して～	
	越ヶ浜小 「自ら考える子供の育成」 ～生活科・総合的な学習を通して～	
	椿西小 「生きる力を育む学校教育の推進」 ～人間・自然及び情報を中心とした生活科・総合的な学習を通して～	
	白水小 「自ら課題を見つけ、粘り強く解決していく子供の育成を目指して」 ～「総合的な学習」の取り組みを通して～	
	学	木間小 「一人一人のよさが輝く木間っ子の育成」 ～ふるさとを知り、ふるさとを学び、ふるさとを愛する学習を通して～
		三見小 「一人一人のよさを生かし合いたくましく生きる子供の育成」 ～ふるさとのよさを生かし、豊かな体験活動を取り入れた総合的な学習の試み～
		大井小 「課題を見付け、共に学ぶ児童の育成」 ～生活科・総合的な学習の時間の取り組み～
		大島小 「自ら課題を見つけ、主体的に取り組む子供の育成をめざして」 ～大島の特色を生かした生活科・総合的な学習を通して～
	校	相島小 「一人一人に自信を育む教育課程の追求」
見島小 「ふるさと見島のキャンパスに、大きく思いを描ける子供」 ～総合学習へとつなげる個別化、個性化をめざした教科学習の展開～		
越ヶ浜中 「主体的に学習に取り組む生徒の育成」 ～学ぶ力と豊かな心を育てる支援のあり方～		
木間中 「一人一人のよさが輝く木間っ子の育成」 ～ふるさとを知り、ふるさとを学び、ふるさとを愛する学習を通して～		
三見中 「主体的に考え行動する、心豊かな生徒の育成」 ～総合学習の試みと環境教育の実践～		
大井中 「共に学び、共に生きる心豊かな生徒の育成」		
大島中 「自ら学ぶ意欲をもち、表現力豊かな生徒の育成」 ～基礎・基本の確実な定着を図り、個を生かす活動への支援を通して～		
相島中 「自ら考え、判断し、行動できる表現力豊かな生徒の育成」 ～ふるさとに根ざし、ふるさとの英知に学びながら～(2年次)		
見島中 「生きる力を育む教育の創造」 ～ふるさと見島(美島)学習と進路指導を中心として～		
萩東中 「思いやりの心をもち、自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成」 —4年次—		
萩西中 「豊かな心をもち、主体的に行動できる生徒の育成」 ～特色ある教育活動の展開を通して 2年次～		

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
明倫小 椿東小 越ヶ浜小 白水小 越ヶ浜中 大井中 見島中 萩西中	文部省 郵政省	マルチメディア活用 学校間連携 推進事業	「マルチメディアを活用した 連携教育の開発」 ・動画の送受信など、イン ターネットを活用した共同学 習、交流学習の実施とこれ を用いた指導方法に係る研究	11～14
椿西小 三見中 三見中 萩東中	市教委	特色ある学校づくり		11・12
明倫小 大井中				12・13

(3) 特殊教育

1. 知的障害児学級

校種	番号	学校名	学級数	児童・生徒数						担任	
				1	2	3	4	5	6		計
小	1	明倫	1	0	1	2	2	1	2	8	1
	2	椿東	1	2	0	0	2	0	1	5	1
	3	越ヶ浜	1	1	0	0	0	0	1	2	1
	4	大島	1	1	0	0	0	0	0	1	1
		計	4	4	1	2	4	1	4	16	4
中学校	1	萩西	1	2	0	3				5	1
		計	1	2	0	3				5	1

2. 肢体不自由児学級

校種	番号	学校名	学級数	児童・生徒数						担任	
				1	2	3	4	5	6		計
小	1	明倫	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	2	大島	1	0	0	0	1	0	0	1	1

3. 情緒障害児学級

校種	学校名	学級数	児童・生徒数						担任	
			1	2	3	4	5	6		計
小	明倫	1	0	0	1	2	0	2	5	2
中	萩西	1	0	0	1				1	1



4. ことばの教室（言語通級指導教室）

校種	学校名	教室数	児童数							担当
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明倫	3	3	2	3	7	5	3	23	3

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

日本国憲法及び教育基本法の本質にのっとり、同和教育に対する正しい認識と豊かな人権感覚を育む教育を推進する。

2. 努力事項

(1) 教職員の共通理解による実践の継続

ア 教職員の協力体制のもとに、合意を図りながら指導計画に基づいて実践する。

イ 全教職員が同和教育の解決に果たす教育の重要性等を正しく認識し、解決への見通しを持って主体的に取り組む。

(2) 指導計画の見直しと校内研修の充実

ア 全体計画や年間指導計画を見直し、学校教育目標への位置付けを明確にし、指導内容の系統性・関連性について共通理解を図る。

イ 実践の評価・記録を累積・評価し、創意工夫ある授業研究を進める。

ウ 教育実践を通して人権感覚を磨き、指導者としての資質の向上を図る。

エ 同和教育資料を整備し、活用しやすいよう保管等を工夫する。

(3) 学校経営の充実

ア 学校を構成する基礎集団としての学級の条件整備を行い、学級での教育活動が有効かつ適切な運営になるように努める。

(4) 教科、道徳、特別活動等における同和教育の推進

ア 教科では、教科と同和教育のかかわりを追究する中で、教科の同和教育に果たす役割を明確にする。

イ 道徳では、同和教育を支える道徳的实践力を高める

ウ 特別活動では、一人一人の問題を共同の問題としてみんなで解決できる連帯感を養う。

エ 生徒指導では、自主性を尊重し個性に即した指導や支援に努める。

オ 進路指導では、児童生徒を共感的に理解し、保護者と連携して自立向上の支援を行う。

(5) 学校間及び学校と家庭・地域社会との連携による指導の充実

ア 学校、家庭、地域社会が緊密な連携を図り、一体となって同和教育を推進する。

イ 学校間あるいは関係行政諸機関との連携を図る。

3. 研究推進計画

(1) 萩市小・中学校同和教育主任会議 (5月)

(2) 萩・阿武地区学校同和教育研修会 (8月)

(3) 萩市小・中学校同和教育主任研修会 (10月)

(4) 萩市小・中学校同和教育指導事例集作成 (2月)

4. 同和教育指導資料等の刊行

平成12年度 同和教育指導事例集 (第30集)

発行部数 30部 (市内各校へ配布)

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

(平成12年5月1日現在)

校種別	番号	学校名	所在地	(市費)		備考	
				校長	食計		
小	1	明倫	江向	藤本	(2)	4(4)	
	2	椿東	椿東	三村	(2)	3(4)	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	上野		2	
	4	椿西	濁淵	大枝	(1)	2(1)	
	5	白水	山田	宗楽		2	
	6	木間	木間	西村	(1)	0(2)	へき地1級
	7	三見	三見	弘實	(1)	1(1)	
	8	大井	大井	実近		2	
	9	大島	大島	小田		1	へき地1級
	10	相島	相島	山川		1	へき地3級 養護教諭兼務
	11	見島	見島	寺内		2	へき地3級
				計	(7)	20(12)	
中	1	越ヶ浜	越ヶ浜	近本		2	
	2	木間	木間	西村		0	へき地1級 校長兼務 養護教諭兼務
	3	三見	三見	片山		1	
	4	大井	大井	中村		2	
	5	大島	大島	近本		1(1)	へき地1級
	6	相島	相島	山川		0(1)	へき地3級 校長兼務
	7	見島	見島	岡本		0	へき地3級
	8	萩東	土原	岩崎	(1)	5(2)	
	9	萩西	堀内	山根		3(1)	
				計	(1)	14(5)	
合				(8)	34(17)		

※ ( ) 臨時職員

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

(平成12年5月1日現在)

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員(県費)					職員(市費)			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長教員	養護教員	事務	学校栄養職員	計	事務	給食	計	
小 学 校	1	明倫	江向	藤本和男	林豊	875	14	889	24	3	27	35	2	2	1	40	0(2)	4(2)	4(4)	
	2	椿東	椿東	三村久米洋	磯谷政徳	556	5	561	18	1	19	25	1	1	1	28	0(2)	3(2)	3(4)	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	上野裕士	板垣保彦	205	2	207	7	1	8	12	1	1	0	14	0	2	2	
	4	椿西	濁淵	大枝学	藤田潤	325	0	325	12	0	12	15	1	1	1	18	0	2(1)	2(1)	
	5	白水	山田	宗楽健司	田原哲生	180	0	180	6	0	6	9	1	1	0	11	0	2	2	
	6	木間	木間	西村恵美子	中山信爾	8	0	8	2	0	2	4	1	0	0	5	0(1)	0(1)	0(2)	へき地1級
	7	三見	三見	弘實孝則	木村珠美	78	0	78	6	0	6	9	1	1	0	11	0	1(1)	1(1)	
	8	大井	大井	実近卓海	築橋治代	157	0	157	6	0	6	9	1	1	0	11	0	2	2	
	9	大島	大島	小田邦和	山野昭正	62	2	64	6	2	8	11	1	1	0	13	0	1	1	へき地1級
	10	相島	相島	山川豪久	安村竹史	12	0	12	2	0	2	4	0	0	0	4	0	1	1	へき地3級 養護教諭兼務
	11	見島	見島	寺内淳	藤本和義	55	0	55	6	0	6	8	1	1	1	11	0	2	2	へき地3級
計						2,513	23	2,536	95	7	102	141	11	10	4	166	0(5)	20(7)	20(12)	
中 学 校	1	越ヶ浜	越ヶ浜	近本俊彦	三浦鉦倉	107	0	107	3	0	3	9	1	1	1	12	0	2	2	
	2	木間	木間	西村恵美子	岡崎繁男	5	0	5	1	0	1	3	0	0	0	3	0	0	0	へき地1級 校長兼務 養護教諭兼務
	3	三見	三見	片山多枝子	椋民夫	56	0	56	3	0	3	9	1	1	0	11	0	1	1	
	4	大井	大井	中村栄	来島ちづ子	96	0	96	3	0	3	9	1	1	0	11	0	2	2	
	5	大島	大島	近本郁子	村岡純	42	0	42	3	0	3	9	1	0	0	10	0(1)	1	1(1)	へき地1級
	6	相島	相島	山川豪久	山藤一夫	8	0	8	1	0	1	4	1	0	0	5	0(1)	0	0(1)	へき地3級 校長兼務
	7	見島	見島	岡本正紀	山田玲子	29	0	29	3	0	3	9	1	1	0	11	0	0	0	へき地3級
	8	萩東	土原	岩崎肇	鈴木積	699	0	699	19	0	19	34	1	1	1	37	1(1)	4(1)	5(2)	
	9	萩西	堀内	山根弘州	末武啓一	403	6	409	11	2	13	25	1	1	1	28	0(1)	3	3(1)	
計						1,445	6	1,451	47	2	49	111	8	6	3	128	1(4)	13(1)	14(5)	
合 計						3,958	29	3,987	142	9	151	252	19	16	7	294	1(9)	33(8)	34(17)	

※ ( ) 臨時職員

## (2) 児童・生徒の推移

## 小 学 校

平成12年度小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による。

学校名 \ 年度	12	13	14	15	16	17
明 倫	889	876	864	846	841	819
椿 東	561	540	539	539	537	520
越ヶ浜	207	201	198	188	170	164
椿 西	325	328	317	321	319	319
白 水	180	173	156	161	166	160
木 間	8	9	8	6	6	4
三 見	78	83	81	84	71	72
大 井	157	133	125	119	112	97
大 島	64	67	68	66	65	54
相 島	12	9	9	3	2	1
見 島	55	51	46	44	45	43
合 計	2,536	2,470	2,411	2,377	2,334	2,253

## 中 学 校

学校名 \ 年度	12	13	14	15	16	17
越ヶ浜	107	107	101	112	110	109
木 間	5	1	3	4	4	5
三 見	56	46	42	34	43	44
大 井	96	100	93	86	72	70
大 島	42	31	37	27	30	34
相 島	8	11	8	9	7	9
見 島	29	29	29	33	32	29
萩 東	699	681	664	653	613	611
萩 西	409	434	431	422	408	388
合 計	1,451	1,440	1,408	1,380	1,319	1,299

## 6. 学校保健・学校給食

### (1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	性別	6 歳			8 歳			10 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	116.6	115.9	115.7	128.0	126.7	127.1	139.1	138.1	137.8
	女	115.8	115.4	115.3	127.4	127.0	126.8	140.3	139.0	140.1
体重 kg	男	21.7	21.2	21.3	27.7	26.5	26.9	35.1	34.2	34.4
	女	21.3	21.2	21.1	27.0	26.5	26.6	34.9	34.2	35.0
座高 cm	男	65.0	64.8	64.8	70.4	69.8	70.1	75.2	74.8	75.0
	女	64.7	64.6	65.0	70.1	70.0	70.4	76.1	75.7	76.3

区分	性別	12 歳			14 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	152.7	151.2	152.4	165.5	164.5	164.3
	女	152.2	151.0	151.9	156.7	155.9	156.0
体重 kg	男	45.1	43.4	44.1	55.3	53.6	53.2
	女	45.1	43.6	45.2	50.7	49.5	50.4
座高 cm	男	81.5	80.6	81.3	88.0	87.3	87.6
	女	82.3	81.6	82.2	84.7	84.2	84.5

### (2) 学校給食

#### ○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

#### ○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及に努めた。

実施については、昭和59年9月から木間、大島、相島各小・中学校において、親子方式（併設）で自校炊飯を実施、又、昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実施校においては、昭和57年9月から週3回の米飯給食を、昭和61年9月から週4回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和61年4月から週3回の米飯給食を実施し、昭和62年4月から三見小・中学校、大井中学校において週3回の米飯給食を実施、昭和63年度からは全ての学校において週3回の米飯給食を実施している。

#### ○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い改善充実に努める。

平成12年度から見島小学校と見島中学校の学校給食を円滑に実施するため、学校給食共同調理場を設置した。

平成12年5月調

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回数	給食延人員
小学校	11 校	2,536 人	184 回	466,624 人
中学校	9	1,451	179	259,729

区分	1人当たり給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備考
小学校	3,800 円	100 %	20 人	臨時職員(7名外数)
中学校	4,400	100	13	臨時職員(1名外数)

## 7. 就学援助

要保護・準要保護児童生徒及び支給額

平成12年5月調

援助費目	小学校		中学校		備考
	人数	1人当たり 支給額	人数	1人当たり 支給額	
学用品通学用品費 校外活動(泊なし)	116人	14,770円	66人	25,930円	
新入学児童生徒 学用品費等	14	19,800	22	22,800	
修学旅行費	20	20,400	23	55,500	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校外活動費 (泊あり)	25	3,460	19	5,820	
給食費	116	41,800	66	48,400	
医療費	9	平均 5,200	14	12,400	

### 通学費援助

対 象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

## 8. その他

○ 平成11年度中学校卒業者の進路状況

平成12年5月調

進路別	性別	性別		計
		男	女	
卒業者総数		281人	260人	541人
通学者	高等学校	272	256	528
	高等専門学校	2	0	2
	高等専修学校	0	0	0
	各種学校等	0	0	0
	小計	274	256	530
就業者	県内	5	2	7
	県外	1	0	1
	小計	6	2	8
その他		1	2	3

## ○ 資 料

進路別	性別	年度					
		平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
進学率	男	98.5%	99.1%	99.7%	98.2%	97.9%	97.5%
	女	99.4	99.7	98.2	99.6	99.4	98.8
	計	98.9	99.4	98.8	98.9	98.7	98.2
就職率	男	1.5	1.0	0.3	0.4	1.4	1.8
	女	0.3	0	0.4	0.4	0	0.8
	計	0.9	0.5	0.3	0.4	0.7	1.3
(県内就職率)計		83.3	66.7	50.0	100.0	100.0	85.7

## V 生涯学習

### 1. 基本方針

時代の急激な変化と社会成熟化の一層の進展に伴い、人々のライフスタイルは今後ますます多様化し、これに対応して、生涯学習に対するニーズもさらに高まるものと考えられる。こうした学習ニーズの増大に応じ、一人ひとりが生涯にわたり自由に学習し、生きがいのある豊かな人生を送り、個性的にきらめくことができる生涯学習社会を構築していくことが強く望まれている。

萩市では、平成9年度に、21世紀を展望し、市民が“いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学べる”生涯学習社会の実現を目指した「萩市生涯学習推進プラン」を策定した。また、平成11年度には、そのプランに基づいた5ヶ年の実施計画を作成した。これらのプランや計画に沿って、市民一人ひとりが自己の充実や生活の向上を目指し、生涯にわたって学習するよう啓発活動を推進する。

さらに、市民の学習ニーズを的確に把握し、魅力のある講座等を開催するとともに生涯学習関連機関・団体との連携を強化し、学習事業の体系化を図り、生涯学習のまちづくりに努める。

また、21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、創造性と自主性にあふれた心豊かな市民として成長できるよう家庭・学校・地域社会の各教育機能を活性化し、相互の連携を深めながら社会環境の整備を促進する。

### 2. 重点目標

#### 1 生涯学習の推進

##### (1) 生涯学習の基礎づくり

市民一人ひとりの生涯学習を進めていくために、学校・家庭・地域相互の連携・融合を進め、交流機会の充実を図る。

##### (2) 学習施設の整備・充実

生涯学習の拠点として、市民が主体的に活動できる場、地域のコミュニティづくりの核となる公民館等の学習施設の整備および施設間の連携強化を推進することに努める。

##### (3) 学習情報の提供と学習相談体制の充実

市民の主体的な学習活動を支援するために学習情報を効率的に収集し、的確に提供できるシステムや学習を始めようとする人に対する相談体制の確立に努める。

##### (4) 学習機会提供の効率化

市民の多様化・高度化した学習ニーズに応えるために、生涯学習事業の体系化を進め、効率的な学習機会の提供に努める。また、中・高等教育機関との連携も図り、講座の開設や施設の開放に努める。

##### (5) 地域活動の活性化

地域における指導者層の発掘・養成やボランティア活動の推進、高齢者の人材活用の促進を図り、地域社会の連帯感の回復と活性化に努める。

##### (6) 推進体制の整備・充実

生涯学習推進組織の機能を高めるとともに関係機関との連携を深め、生涯学習を総合的に推進していく。また、広報・啓発活動を通して市民一人ひとりの生涯学習に対する機運の醸成を図る。さらに、生涯にわたる学習を支援するために、各分野で豊富な知識・経験・専門

性をもった個人や団体を発掘・養成し、活用することに努める。

### 2 家庭教育の推進

#### (1) 学習機会の拡充と情報提供の充実

人間形成の基礎を培う家庭の教育機能の向上を図るため、学習機会の拡充や、子どもの発達段階に応じた学習内容や学習方法に基づく学習活動の啓発促進に努める。また、家庭教育に関する情報の提供並びに相談体制の整備に努める。

#### (2) 指導者の養成と支援協力体制の整備

家庭教育に関する指導者の養成・確保に努めるとともに関係機関・団体と連携を深め、家庭教育に対する支援協力体制の整備に努める。

### 3 青少年の健全育成の推進

#### (1) ふれあい教育の促進

21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、創造性と自主性にあふれた人間性豊かな心身ともにたくましい健全な青少年を育成するため、家庭・学校・地域との連携を深めながら、自然や人とのふれあいなど様々な体験活動の充実を図り、青少年の自ら学ぶ力の養成に努める。

#### (2) 青少年の地域活動・社会参加の促進

地域でのクラブ・サークル活動やボランティア活動など青少年の地域活動を促進し、郷土意識の醸成を図るとともに、地域における仲間づくりや交流の場の整備に努める。また、様々な世代の人々との交流や社会参加を通じて、思いやりや奉仕の心など青少年の豊かな心の育成を図る。

#### (3) 学校週5日制への対応

完全学校週5日制の実施に向けて学校外での青少年の活動基盤の強化に努めるとともに、講座や教室などの情報提供をとおして自由に選択できる多様な活動の場や機会の拡充に努める。

### 4 人権教育の推進

#### (1) 学習機会や啓発活動の促進

「人権教育のための国連10年」の趣旨等を踏まえ、一人ひとりがお互いに認め合い、理解し合うことによって、ともに生きる社会を実現するために、様々な差別意識をなくす学習や啓発活動を促進する。

### 3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行うこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	23人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。
博物館協議会	15人	博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、意見を述べること。
生涯学習推進協議会	20人	生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

### 4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	富川 芳人
萩市中学校PTA連合会	森田 宗和
萩市連合婦人会	池部 幾代
萩市子ども会育成連絡協議会	阿武 哲也
萩ユネスコ協会	村田 昌志
萩市女性団体連絡協議会	池部 幾代
萩市青少年育成市民会議	大津 友一
萩市連合青年団	岡野 満
萩スカウト協議会	横山 貞次
萩子どもセンター	石丸 智子
萩市ふるさとづくり市民連絡協議会	阿武 哲也

外に50数団体（平成12年5月現在）

### 5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級・教室名	期間	対象	備考
萩市民大学 教養講座	8月～10月	制限なし	
萩おもしろ 雑学セミナー	6月～10月	"	
家庭教育学級	5月～2月	保護者	乳幼児家庭教育学級 (1) 小学 " (1) 中学 " (1) 三見 " (1) 大井 " (1) 白水 " (1)
高齢者教室	5月～2月	60歳以上	
萩市社会同和 教育講座	7月～8月	成人	補助事業
萩メダカの学校	7月～11月	子ども、社会人	補助事業

6. 社会教育施設

(1) 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

特に社会教育機関としての公民館は、市民のための各種の事業を取り上げ実施している。

《中央公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	6月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
公民館まつり	11月	市民	
婦人学級	5月～3月	婦人	地域婦人学級5
歴史講座	〃	一般成人	
料理教室	〃	〃	日本料理3、中華料理1
英会話教室	5月～1月	中学生～一般	
ナイトクッキング教室	5月～2月	一般成人	

《三見公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	5月、11月、3月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～2月	乳幼児・小中学生を持つ保護者	
婦人学級	〃	婦人	
高齢者学級	〃	高齢者	
青年学級	〃	青年	
盆踊り大会	8月	地区民	
子ども相撲大会	10月	〃	
歩こう会	11月	〃	
公民館まつり	〃	〃	
館報発行	4月～3月	〃	
歴史講座	5月～2月	〃	
園芸教室	〃	〃	
絵画教室	〃	〃	
パソコン教室	〃	〃	
料理教室	〃	〃	

《大井公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	5月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～3月	乳幼児等子供を持つ両親	
婦人学級	5月～2月	婦人	
高齢者学級	5月～3月	高齢者	
青年学級	5月～12月	青年	

《大井公民館》

事業名	期間	対象	備考
書道教室	5月～3月	中学生以上の一般市民	
生花教室	4月～3月	地区民	
地域ソフトボール大会	8月	〃	
三世代交流グランドゴルフ大会	〃	〃	
大井八幡宮子ども相撲大会	9月	地区小学生	
地区子ども駅伝大会	11月	地区小・中学生	
囲碁大会	4月、7月、10月、1月	地区民等	
俳句の会	毎月第3日曜日	一般市民	
短歌の会	毎月第3水曜日	〃	
ふるさと愛好会	年間4回	〃	
館報発行	5月～隔月	地区民	

《大島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	5月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～2月	婦人	
高齢者学級	4月～3月	高齢者	高齢者健康教室
青年学級	6月～12月	青年	
生花教室	5月～3月	地区民	
公民館まつり	5月	〃	
盆踊り大会	8月	〃	
親子たこあげ大会	1月	〃	
館報発行	5月～隔月	〃	
島民運動会	未定(9月か10月)	地区民及び出身者	

《見島公民館》

事業名	期間	対象	備考
公民館運営審議会	7月、11月、3月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～3月	婦人	
高齢者学級	〃	高齢者	
青年学級	〃	青年	
園芸友の会	4月～3月	地区民	
吟詠教室	〃	〃	
スポーツ教室・大会	2月	〃	
ふるさとまつり	5月	〃	
文化展	11月	〃	
大運動会	〃	〃	
見島地区成人式	8月	地区民及び出身者(成人式対象者)	
ふれあい通信発行	4月～3月	地区民	



(2) 図書館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮らしに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施設

- 一般閲覧室（ブラウジングコーナーを含む）
- 子ども閲覧室
- 参考資料室
- 読書室
- 集会室（20人用）

○利用

- 開館時間…午前9時30分から午後5時30分まで。ただし土・日曜日は午後5時まで。
- 休館日…月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月の第3水曜日、12月28日から翌年1月4日まで。
- 館外貸出…萩市民および萩市内に通勤、通学する人に図書1人10冊・2週間以内、AV資料2点・1週間以内

○所蔵資料（平成12年3月31日現在）

蔵書総数	81,465冊
一般図書	61,238冊
児童図書	16,423冊（紙芝居含む）
郷土資料	3,804冊
視聴覚資料	3,627点（カセットテープ、CD、ビデオ）

○利用状況（平成11年度、開館日数271日）

- ・貸出登録者数 8,328人
- ・貸出冊数 266,113冊（一般書168,857冊、児童書97,256冊）
- ・登録率 17.7%
- ・人口1人当り貸出点数 5.7冊

○貸出文庫 13か所 合計 5,646冊

○講座、行事

読書会（あんずの会外）	延22回	参加人員	231人
むかしむかしの会	延29回	参加人員	249人
子どもの会	延12回	参加人員	268人
布の絵本で遊ぶ会	10回		

(3) 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。

昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。

昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて開館。

昭和42年9月1日、5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置。

昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設。

平成11年12月24日、国道191号拡幅に伴う解体工事のため、法務局の旧庁舎へ移転。

利用 ○開館時間…午前9時から午後5時まで。

○休館日…日曜日及び土曜日、国民の祝日

12月28日から翌年1月4日まで、第4火曜日（館内整理日）。

重点目標

1. 調査・研究活動

地域文化の掘り起こしを目指し、郷土の自然・歴史・民俗などの調査・研究を進め、その成果を蓄積・保管することによって、公開・活用する基盤づくりに努める。

2. 資料の収集・保管

郷土資料の収集を進め、その適切な保管に努める。

3. 教育普及活動

歴史講座、自然観察会・天文講座など諸種の行事を開催することによって、調査・研究の成果や収集した資料の広範な公開・活用を図る。

主要行事

科学展覧会

回数	年度	期 間	入 場 者 数	会 場
40	4	9.17～ 9.20	1,241	萩市民館小ホール
41	5	10. 9～10.11	1,231	“
42	6	10. 7～10.10	993	サンライフ萩
43	7	9.22～ 9.25	1,134	萩市民館小ホール
44	8	10. 4～10. 6	890	“
45	9	10. 3～10. 5	1,053	“
46	10	10. 2～10. 4	636	“
47	11	9.23～ 9.26	815	“

歴史講座

5月から9月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行う。

回数	年度	回数	申込者数
25	6	年 10 回	77 人
26	7	年 10 回	93 人
27	8	年 10 回	118 人
28	9	年 10 回	115 人
29	10	年 10 回	104 人
30	11	年 10 回	104 人

星の会・同好会

(星の会) 毎月第2・第4土曜日午後7時半から2時間程度

(同好会) 毎月第2・第4土曜日午後8時から2時間程度

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	各月を楽しむ会 (月・日)	参加人員
6	8 回	123 人	16 回	147 人	9・20	110 人
7	16	150	10	73	9・9	112
8	15	196	9	99	9・28	90
9	10	137	14	127	9・13	153
10	8	61	15	78	10・3	131
11	5	45	9	20	雨天中止	

主要所蔵資料

歴史資料………木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、古銭・藩札、維新資料など

郷土美術資料…雲谷派絵画及び能筆家の書など

民俗資料………萩城下及び萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料………大井地区・見島ジークンボ古墳出土品など

生物資料………田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物・昆虫・魚類標本、多田武一氏寄贈貝類標本など

理工資料………天文資料、地学資料、一般理工資料など

開館日数及び入館者数

年度	開館日数	入館者数		一日平均入館者数	
		本館	分館	本館	分館
6	281	16,323 人	6,847 人	58 人	24 人
7	282	14,645	6,208	52	22
8	281	14,491	6,372	52	23
9	282	10,977	4,811	39	17
10	283	10,298	4,843	36	17
11	150	8,086	3,634	54	24

VI 文化財保護

1. 基本方針

萩市は数多くの歴史的資源に恵まれ、優れた環境を形成し、我が国有数の歴史都市を形成している。これら先人の残した貴重な文化遺産について、その保存継承に努めるとともに、積極的な活用を図る。

2. 重点目標

1. 文化財の保存整備

本市には、国、県、市の指定文化財等が110件あり、これら先人の残した貴重な財産を保存し後世へ継承するため、計画的に整備を進める。

歴史的な集落・町並みについては、保存整備を進め歴史的環境の保全に努める。

2. 文化財の活用

文化財等の歴史的資源の公開、展示や資料作成を進めるとともに、史跡等公有化を図りながら環境の整備を行う。また、市民の誇りとして後世に伝えるため広く市内外の人々に公開し、歴史や伝統文化に触れ、親しむ場として積極的に文化財を活用する。

3. 審議会

審議会名	定数	担任する事項
文化財審議会	10 人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。

4. 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的又は芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

平成6～平成11年度 文化財保護事業

(単位 千円)

年度	事業名	事業費	財源内訳				
			国費	県費	市費	その他	
6	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	56,420	28,210	9,403	18,807	0	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	17,800	8,900	4,450	4,450	0	
	史跡萩城城下町土地先行取得償還事業	19,475	15,580	1,947	1,948	0	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	26,897	21,517	2,689	2,691	0	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	31,955	25,564	3,195	3,196	0	
	史跡旧萩藩御船倉買上げ事業	15,063	12,050	1,506	1,507	0	
	重要文化財熊谷家住宅離れ座敷他2棟保存修理事業	105,000	84,000	10,500	5,250	5,250	
	市指定旧湯川家屋敷保存修理事業	36,260	0	0	36,260	0	
	天然記念物明神池導水路浚せつ工事	2,987	0	0	2,987	0	
	史跡萩城城下町整備工事	1,905	0	0	1,905	0	
	史跡萩反射炉階段復旧工事	886	0	0	886	0	
	7	重要文化財熊谷家住宅離れ座敷他2棟保存修理事業	100,000	80,000	10,000	5,000	5,000
		天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	13,658	6,825	3,412	3,421	0
重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業		9,514	3,912	1,304	2,644	1,654	
史跡萩城城下町土地買上げ事業		63,639	50,624	6,328	6,687	0	
史跡萩城跡土地先行取得償還事業		25,638	20,510	2,564	2,564	0	
史跡萩城跡土地買上げ事業		22,960	18,324	2,291	2,345	0	
史跡萩城跡(外掘)保存修理事業		3,603	1,800	900	903	0	
史跡木戸孝允旧宅保存修理事業		10,000	5,000	2,500	2,500	0	
国指定文化財管理事業		1,381	0	680	350	351	
文化財保護指導員設置補助事業		120		46	73	0	
山口県指定無形文化財(芸能)振興助成金(お船謡)		40		30	10	0	
県指定文化財管理事業(大照院庫裡)		60		30	15	15	
伊藤博文旧宅消火用電源装置修理工事		2,214			2,214	0	
伊藤博文・玉木文之進旧宅屋根葺替工事		4,006			4,006	0	
旧厚狭毛利家萩屋敷長屋整備工事		1,178	0	0	1,178	0	
旧児玉家板塀設置工事	263			263	0		
大照院庭園整備工事	646			646	0		
8	重要文化財、熊谷家住宅離れ座敷他2棟保存修理事業	130,000	104,000	13,000	6,500	6,500	
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,153	6,075	3,037	3,041		
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	12,800	6,400	2,133	4,267		
	重要伝統的建造物群保存地区土地買上げ事業	28,800	14,400	4,800	9,600		
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	24,379	19,503	2,438	2,438		
	史跡萩城跡土地買上げ事業	24,933	19,994	2,172	2,767		
	史跡萩城跡(外掘)保存修理事業	15,000	7,500	3,750	3,750		
	史跡木戸孝允旧宅保存修理事業	98,690	49,345	24,672	24,673		
	住吉神社「お船」新船製作事業	11,717		5,850	2,933	2,934	
	都市計画街路埋蔵文化財発掘調査事業(受託)	10,000		10,000			
	旧萩藩御船倉説明板設置工事	551			551		
	青木周弼旧宅外壁修理工事	2,499			2,499		
	文化財建造物防災設備改修工事	1,442			1,442		
	伝建地区内(堀内)外灯改修工事	1,834			1,834		
	見島ウシ運動場整備、牧柵補修工事	3,939			3,939		

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
9	重要文化財熊谷家住宅離れ座敷他3棟保存修理事業	35,367	28,293	3,537	1,768	1,769
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,600	6,300	3,150	3,150	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	22,890	11,445	3,815	7,630	
	史跡萩城城下町土地買上げ事業	34,160	27,328	3,416	3,416	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	23,120	18,496	2,312	2,312	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	53,150	42,520	5,315	5,315	
	史跡萩城跡(外掘)保存修理事業	15,000	7,500	3,750	3,750	
	史跡木戸孝允旧宅保存修理事業	31,916	15,958	7,979	7,979	
	住吉神社「お船」新船製作事業	15,600		7,800	3,900	3,900
	都市計画街路埋蔵文化財発掘調査事業(受託)	6,000		6,000		
	史跡旧萩藩御船倉土地買上げ事業	9,654	7,723	965	966	
	旧周布家長屋門修理工事	2,310			2,310	
	口羽家環境整備工事	2,940			2,940	
	旧児玉家長屋門環境整備工事	441			441	
10	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	12,692	6,346	3,173	3,173	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	15,744	7,872	2,624	5,248	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	21,862	17,489	2,186	2,187	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	98,142	77,145	9,643	11,354	
	史跡萩城跡(外掘)保存修理事業	23,053	11,500	5,750	5,803	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	10,000	5,000	2,500	2,500	
	萩市浜崎伝建地区保存対策調査事業	3,001	1,500	750	751	
	文化財指定建造物保存修理工事	3,830	—	—	3,830	
	市指定桂太郎旧宅保存修理事業	35,815	—	—	35,815	
	市指定伊藤公旧宅整備事業	45,049	—	—	45,049	
11	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	15,284	7,626	3,813	3,845	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	88,500	44,250	14,750	29,500	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	20,603	16,482	2,060	2,061	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	54,102	43,281	5,410	5,411	
	史跡萩城跡保存修理事業	16,509	8,250	4,125	4,134	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	70,005	35,000	17,500	17,505	
	萩市浜崎伝建地区保存対策調査事業	4,026	2,000	1,000	1,026	
	市指定伊藤公旧宅整備事業	139,450			139,450	
	市指定大照院書院災害復旧工事	2,278			2,193	85
	文化財施設修理工事	1,706			1,706	
	市指定伊藤公旧宅整備事業史跡萩藩主毛利家	19,117	16,236	1,433	716	732
〃(大照院)	4,001	2,800	600	450	151	
桂太郎銅像台座設置工事	1,207			1,207		

5. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

○ 萩市芸術祭

市美術展・市民音楽祭を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として萩市民館を中心に開催する。

○ 国・県行事の共催

青少年劇場の開催

○ 教育文化奨励賞

萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体に贈られる賞

○ 三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生に贈られる給付金

(2) 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利 用

○開館時間 9時～17時

○入館料

	個 人	団体 (30名以上)
大 人	210 円	120 円
高校生・中学生	120 円	60 円

○休館日 毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたる時は、その翌日）  
12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○平成11年度入館者数 8,962人

(3) 文化施設

市 民 館

市民の生活文化の向上と福祉の増進を図るため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

(平成11年度)

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	165	256	219	0	223
使用件数	154	103	83	0	217

	第1楽屋	第2楽屋	第3楽屋	練習室
使用日数	59	182	103	186
使用件数	59	204	106	213

公民館利用状況

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	332	155	0	251	197
使用件数	446	151	0	344	224

	第4和室	研修室
使用日数	8	256
使用件数	6	339

Ⅶ 社会体育

1. 基本方針

今日の社会環境は少子高齢化の進展、生活の利便化、高度情報化社会の到来など、さまざまに変化している。それに伴い市民のスポーツに関する関心やニーズは非常に高まっている。

このため、市民がいつでも各自の年齢・体力・興味・関心に応じて継続してスポーツに親しめる社会、スポーツが生活に定着して生涯にわたって楽しめるように、市民スポーツ総参加運動を推進する。

さらに、この事業を展開するため、関係スポーツ団体の育成と指導者の養成を図る。

また、多様化する市民のニーズに応える施設設備の整備充実に努め、地域スポーツ・生涯スポーツの振興を図る。

2. 重点目標

- (1) 生涯スポーツの推進
- (2) 市民スポーツ総参加運動の推進
- (3) 健康・体力づくり運動の推進
- (4) スポーツ団体の育成と指導者の養成
- (5) 体育施設設備の充実
- (6) 体育施設の管理の委託

3. 社会体育重点施策

(1) 生涯スポーツの推進

生涯スポーツとは、幼児から高齢者まで生涯の各時期に、それぞれの年齢や体力、目的に応じて、いつでも、どこでもスポーツに親しむことである。スポーツの楽しさや実践することの大切さを知ってもらうために、ニュースポーツをはじめとする各種のスポーツ教室、講習会、体力テスト等を開催することによって体力向上や心身の健康の保持増進を図る。

(2) 市民スポーツ総参加運動の増進

「1市民1スポーツ」をめざして、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地域の体育行事の充実を図るなどコミュニティスポーツの振興に努める。

(3) 健康・体力づくり運動の推進

市民が健康で明るい生活を築くために必要な健康・体力づくりについての認識を深め、また、実践活動の生活化を促進するために、健康教室等の活動を企画し、健康・体力づくり運動の推進を図る。

(4) スポーツ団体の育成と指導者の養成

各種スポーツ団体・グループの育成を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、指導者養成講習会や研修会を実施することによって指導者の確保・養成に努め、資質の向上を図る。

(5) 体育施設設備の充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、スポーツ競技施設の整備・充実に努め、健康管理・情報等の提供に努める。

(6) 体育施設の管理の委託

体育施設の管理の委託によるサービスの向上を図る。

Ⅷ 資料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小学校

(面積 m<sup>2</sup>)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
明倫	30	22	32,183	7,525			7,525	1,328	○	単独
椿東	21	11	23,642	112	167	4,853	5,132	831	○	〃
越ヶ浜	10	10	15,913	18	43	2,725	2,786	726	○	〃
椿西	12	6	11,513	100	350	1,830	2,280	540	○	〃
白水	6	10	11,699	55	10	2,179	2,244	566	○	〃
木間	3	6	5,675	651			651	729		親子
三見	6	6	7,539	77		1,463	1,540	451	○	単独
大井	7	10	10,851	5		2,984	2,989	506	○	〃
大島	8	4	6,776	99		1,428	1,527	465		親子
相島	3	3	3,904	710	5	108	823	644		単独
見島	6	8	13,572	208		1,552	1,760	451	○	共同

中学校

(面積 m<sup>2</sup>)

区分	教室数		校地面積	校舎面積				屋体面積	プール設置	学校給食の型
	普通	特別		木造	鉄骨	鉄筋コンクリート	計			
越ヶ浜	3	11	4,962	5	99	2,560	2,664	410		単独
木間	1	3	1,689	285			285			親子
三見	3	10	7,436	1,687			1,687	383		単独
大井	4	10	24,241	191		2,579	2,770	479		〃
大島	4	5	9,108	1,151	120		1,271	751		親子
相島	2	6	4,050	790		141	931			単独
見島	4	8	11,323	85	108	1,507	1,700	671		共同
萩東	19	17	28,259	29		6,531	6,560	1,335	○	単独
萩西	14	15	15,879		526	4,413	4,939	874	○	〃

## (2) 県立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内132	22-0076	S 25. 4. 1	川本 紘三	58 <sup>人</sup>	21	837 <sup>人</sup>
萩工業高等学校	平安古町544	22-0034	S 40. 4. 1	藤本 正夫	44	11	395
萩商業高等学校	江向475	22-0232	S 40. 4. 1	能美 龍夫	36	11	396
萩養護学校	椿東5816-1	25-7280	S 54. 4. 1	阿野 尚之	73	30	73

## (3) 私立学校

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
萩国際大学	椿東5000	24-4000	H 11. 4. 1	田代 高英	78 <sup>人</sup>	303 <sup>人</sup>

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町15	22-0782	S 26. 1. 19	三原佐智子	39 <sup>人</sup>	10	258 <sup>人</sup>
萩高等専修学校	椿東北谷 2190-8	25-1775	S 62. 4. 1	石川 毅	5	1	6
萩光塩学院中学校	東田町15	22-0782	S 62. 1. 19	三原佐智子	7	3	22
萩光塩学院小学校	〃	〃	S 30. 4.	〃	16	6	78

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園 萩幼稚園	西田町17	22-0775	河野宗昭	10 <sup>人</sup>	6	43 <sup>人</sup>	45 <sup>人</sup>	65 <sup>人</sup>	153 <sup>人</sup>
萩光塩学院幼稚園	東田町15	22-0782	三原佐智子	9	3	25	22	22	69

## (4) 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	9	16	728 m <sup>2</sup>
相島小・中学校	7	11	455
大島小・中学校	10	17	843
木間小・中学校	3	6	241
明倫小学校	1	1	124

## 2. 社会教育施設

## (1) 公民館

(人口は平成11年度末現在)

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置 の別	構造	延面積
中央公民館	江向495-4	39,826 <sup>人</sup>	S 43. 10	(併)市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	592.45 m <sup>2</sup>
大井公民館	大井1404	2,858	S 52. 4	(併)出張所	鉄骨 2階建	617.33
三見公民館	三見2393	1,846	S 63. 3	(併)出張所	鉄筋コンクリート、2階建	669.45
大島公民館	大島105	1,034	S 54. 3	(併)出張所	鉄骨 2階建	557.45
見島公民館	見島951-1	1,287	S 55. 5	(併)総合センター	鉄骨 2階建	919

## (2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向552-11	25-6447	m <sup>2</sup> 963.53	m <sup>2</sup> 513.33	鉄筋 コンクリート	79,453	S 34. 8.29

## (3) 松陰遺墨展示館

館名	所在地	電話	建物面積	構造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東1537の7 (松陰神社内)	22-2410	m <sup>2</sup> 130	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝記資料等	S 34. 8.27

## (4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	25-6355	m <sup>2</sup> 5,250	m <sup>2</sup> 1,350	鉄骨 2階建	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般閲覧室</li> <li>・子ども室</li> <li>・参考資料室</li> <li>・学制室</li> <li>・集会室</li> </ul>	S 49. 9.26

## (5) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	23-3005	m <sup>2</sup> 1,915	m <sup>2</sup> 919	鉄骨 2階建	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集会室</li> <li>・娯楽室</li> <li>・生活改善研修室</li> <li>・会議室</li> <li>・講座室</li> <li>・図書室</li> </ul>	S 55. 5. 2

## 3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	管理	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	25-2032	教 育 委 員 会 体 育 課	昭 31. 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 14,619 m<sup>2</sup></li> <li>・グラウンド面積 9,587 m<sup>2</sup></li> <li>・収容人員 13,000 人</li> </ul>
球技場	江向552		〃	昭 33. 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 4,939 m<sup>2</sup></li> <li>・テニスコート 4 面</li> </ul>
武道館	江向552		〃	昭 50. 1 (弓道場 昭 52. 1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 792 m<sup>2</sup></li> <li>・建物面積 760.03 m<sup>2</sup></li> <li>・柔道場 (畳96枚) 306.43 m<sup>2</sup></li> <li>・剣道場 147.17 m<sup>2</sup></li> <li>・弓道場</li> <li>・控室</li> <li>・ロッカー室</li> <li>・シャワー室</li> </ul>
市民体育館	椿3395の1	25-7311	市民体育館	昭 54. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 11,823.41 m<sup>2</sup></li> <li>・建物面積 4,738 m<sup>2</sup></li> <li>1階 3,787 m<sup>2</sup></li> <li>2階 849 m<sup>2</sup></li> <li>3階 102 m<sup>2</sup></li> <li>・主競技場 1,530 m<sup>2</sup></li> <li>バスケッボール 2 面</li> <li>バレーボール 3 面</li> <li>バドミントン 10 面</li> <li>卓球 15 面</li> <li>テニス 2 面</li> <li>ハンドボール 1 面</li> <li>・トレーニング室</li> <li>・第1、第2副競技場</li> <li>・管理室</li> <li>・研修室</li> <li>・健康相談室</li> <li>・医務室</li> </ul>
土原体育館	土原533-1		〃	昭 48. 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>建物面積 714 m<sup>2</sup></li> <li>バスケッボール 2 面</li> <li>バレーボール 2 面</li> </ul>
堀内体育館	堀内127の6	25-9385	〃	昭 55. 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 1,927.02 m<sup>2</sup></li> <li>建物面積 578.04 m<sup>2</sup></li> <li>・競技場 453.6 m<sup>2</sup></li> <li>・談話室 42.84 m<sup>2</sup></li> <li>・玄関ホール 19.4 m<sup>2</sup></li> <li>・管理室 11.4 m<sup>2</sup></li> <li>・更衣室 17 m<sup>2</sup></li> <li>・倉庫 15 m<sup>2</sup></li> </ul>
見島体育館	見島2002の14	23-3035	〃	昭 63. 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地面積 2,150 m<sup>2</sup></li> <li>建物面積 567.8 m<sup>2</sup></li> <li>主競技場 450.2 m<sup>2</sup></li> <li>・バレーボール 1 面</li> <li>・バドミントン 2 面</li> <li>・卓球 2 台</li> <li>休憩室 19.5 m<sup>2</sup></li> </ul>
相撲場	椿3395の1		教 育 委 員 会 体 育 課	平 4. 7	

施設名	所在地	電話	管理	建設年月日	施設概要	
夜間照明	萩市球技場 江向552		教 委 体 育 課	昭 54. 10	敷地面積 テニスコート4面	3,154 m <sup>2</sup> 6基32灯
	椿東小学校 椿東2710の2		”	昭 54. 4	グラウンド面積	8,075 m <sup>2</sup> 6基36灯
	明倫小学校 江向602		”	昭 52. 7	グラウンド面積	13,960 m <sup>2</sup> 6基36灯
	萩東中学校 土原556の1		”	昭 57. 8	グラウンド面積	17,366 m <sup>2</sup> 6基48灯
土原プール	土原528-2		”	平 9. 4	・敷地面積	933 m <sup>2</sup>
土原グラウンド	土原528-2		”	平 9. 4	・敷地面積	5,875 m <sup>2</sup>
萩スタジアム	椿字霧口73-7	24-2411	教委 体育課 (設置者 山口県)	平 10. 5	・敷地面積 ・グラウンド面積 ・収容人員 ・ナイター設置有	21,800 m <sup>2</sup> 13,789 m <sup>2</sup> 15,000 人

萩市体育施設の利用状況（使用者数）

施設名		年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
市民球場			人	人	人	人	人
市民球場			18,900	18,600	18,300	15,000	11,200
テニスコート (含ナイター使用)			8,500	7,600	6,500	6,600	5,200
武道館 (含弓道場)			11,900	12,700	12,300	12,200	11,800
学校 開設	運動場 (含ナイター使用)		39,700 (18)	36,800 (18)	32,300 (18)	35,550 (18)	35,100 (18)
	体育館		65,400 (18)	63,200 (18)	61,700 (18)	63,300 (18)	63,800 (18)
市民体育館			90,500	79,800	74,880	87,402	87,400
堀内体育館			7,500	6,400	7,089	7,300	8,400
見島体育館			800	930	1,477	900	1,300
土原体育館					2,029	4,700	5,400
土原グラウンド					4,350	6,100	8,400
土原プール					7	512	700
萩スタジアム						9,340	8,400

(注) ( ) は、開放学校



4. 文化施設

市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	25-1234	5,571m <sup>2</sup>	3,631m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43.10. 5	(下 記)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	人 1,028 (5)	m <sup>2</sup> 1,358	第2会議室	人 45	m <sup>2</sup> 75	第3和室	人	畳 6
第1楽屋		15	第3会議室	45	75	第4和室		畳 8
第2楽屋		31	レストラン	65	136	事務室応接室		m <sup>2</sup> 58
第3楽屋		31	講義室	63	87	教材倉庫		m <sup>2</sup> 29
練習室		56	実習室	36	63	機械室		m <sup>2</sup> 373
小ホール	120~ 240	206	研修室	63	98	シャワー室		m <sup>2</sup> 5
ロビー		879	第1和室		畳 6	便所		m <sup>2</sup> 116
第1会議室	45	75	第2和室		畳 10			

5. 萩市の文化財

(1) 指定文化財一覧

種類		国	県	市	計	(平成12年4月1日現在)
有形文化財	建造物	6	6	21	33	○国指定文化財 - 38 -
	絵画	1	1	0	2	・重要文化財 14
	彫刻	3	3	1	7	・無形文化財 1
	工芸	2	0	4	6	・史跡 12
	書跡	2	3	0	5	・天然記念物 5
	考古資料	0	2	1	3	・登録有形文化財 4
	古文書	0	0	1	1	・重伝建地区(選定) 2
	歴史資料	0	1	0	1	○県指定文化財 - 21 -
	芸能	0	1	4	5	・有形文化財 16
	萩焼	1	0	0	1	・無形民俗文化財 1
無形文化財	史跡	12	1	13	26	・史跡 1
	名勝	0	0	0	0	・天然記念物 3
天然記念物		5	3	6	14	○市指定文化財 - 51 -
計		32	21	51	104	・有形文化財 28
重伝建群保存地区 (選定地区)		2	0	0	2	・無形民俗文化財 4
登録有形文化財 (登録)		4	0	0	4	・史跡 13
合計		38	21	51	110	・天然記念物 6
						小計 110

## (2) 国指定

## 重要文化財(14)

種別	名 勝	員 数	指定年月日	所有地	所有者
建造物	常念寺表門 附 棟札一枚	1 棟	昭29. 9.17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺 総門 三門 附 棟札一枚 大雄宝殿 附 棟札三枚 鐘楼	4 棟	昭41. 6.11	椎原	東光寺
建造物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附 棟札一枚	1 棟	昭41. 6.11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場、附 土塀二棟、古図一枚	5 棟	昭49. 5.21	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	昭49. 5.21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	昭49. 5.21	堀内	口羽公男
絵画	絹本着色春冬山水図 戴文進筆	2 幅	昭31. 6.28	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
彫刻	木造 聖観音立像	1 軀	明35. 7.31	沖原	南明寺
彫刻	木造 千手観音立像	1 軀	明35. 7.31	沖原	南明寺
彫刻	木造 赤童子立像	1 軀	明35. 7.31	青海	大照院
工芸品	太刀 銘延吉 附 絲卷太刀拵	1 口	大 8. 4.12	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀 銘光房 附 革包太刀拵	1 口	大15. 4.19	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13 卷 (255通)	昭48. 6. 6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1 冊	昭49. 6. 8	中津江	龍蔵寺

## 重要無形文化財(1)

種別	名 称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名	雅号
工芸技術	萩 焼	昭58. 4.13	無田ヶ原	三輪節夫	休雪

## 史跡・名勝・天然記念物(17)

種別	名 称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	松下村塾	大 11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	吉田松陰幽囚ノ旧宅	大 11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	萩反射炉	大 13.12. 9 追加 昭 55. 3.22	前小畑	萩市
史跡	明倫館水練池および有備館 附 明倫館碑	昭 4.12.17 追加 昭 24. 7.13	江向	萩市
史跡	木戸孝允旧宅	昭 7. 3.25	呉服町	萩市
史跡	伊藤博文旧宅	昭 7. 3.25	椎原	萩市
史跡	旧萩藩御船倉	昭 11.12.16 一部解除 昭 37.11.10 追加 平 6. 8.15	東浜崎町	萩市
史跡	萩城跡	昭 26. 6. 9 追加 昭 42. 1.10 追加 昭 52. 4.27 追加・一部解除 昭 61. 5. 6 追加 平元. 8.14	堀内 北片河町 南片河町 平安古町	萩市
史跡	萩城城下町	昭 42. 1.10 追加 昭 54. 3.20 昭 59. 2. 9	呉服町 南古萩町	萩市
史跡	萩往還	平元. 9.22	大屋	萩市
史跡	萩藩主毛利家墓所	昭 56. 5.11	堀内・青海・椎原	萩市
史跡	見島ジーコンボ古墳群	昭 59. 7.25	見島	萩市
天然記念物	明神池	大 13.12. 9	越ヶ浜	萩市
天然記念物	笠山コウライタチバナ自生地	大 15. 2.24 名称変更 昭 28.11.14	越ヶ浜	萩市
天然記念物	見島ウシ産地	昭 3. 9.20	見島	萩市
天然記念物	見島のカメ生息地	昭 3. 9.20 名称変更 昭 31. 7.31	見島	萩市
天然記念物	指月山	昭 46. 3.16	堀内	萩市

## (3) 国選定

## 重要伝統的建造物群保存地区(2地区)

種別	名 称	選定年月日	所在地	面積
重要伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区重要伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 追加 昭 53. 5.31	堀内	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
重要伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区重要伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 追加 平 5.12. 8	平安古	約3.9ヘクタール 約0.1ヘクタール

## (4) 国 登 録

## 登録有形文化財(4)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
登録有形文化財	明倫小学校本館	平 8.12.20	江 向	萩 市
登録有形文化財	萩 駅 舎	平 8.12.20	椿	萩 市
登録有形文化財	三 見 橋	平 10.10.9	三 見	萩 市
登録有形文化財	鹿 背 隧 道	平 11.7.21	椿	萩 市

## (5) 県 指 定

## 有形文化財(16)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建造物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	昭 44.12.5	堀 内	山 口 県
建造物	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 基	昭 48.10.19	北 古 萩	長 寿 寺
建造物	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	昭 49.11.8	堀 内	萩 市
建造物	大 照 院 庫 裡	1 棟	昭 50.3.22	青 海	大 照 院
建造物	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	昭 52.11.11	堀 内	松 浦 政 実
建造物	花 月 楼	1 棟	昭 54.12.4	椎 原	松 陰 神 社
絵 画	絹 本 着 色 釈 迦 三 尊 像	3 幅 対	昭 53.12.22	椎 原	東 光 寺
彫 刻	木 造 釈 迦 如 来 坐 像	1 軀	昭 41.6.10	青 海	大 照 院
彫 刻	木 造 不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 41.6.10	北 古 萩 町	長 寿 寺
彫 刻	木 造 義 翁 和 尚 倚 像	1 軀	昭 53.12.22	青 海	大 照 院
書 跡	木 柱 榜 同 下 額 聯 牌 書	40 枚 29対と1枚 3幅 19幅	昭 48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	三 祖 師 号	3 幅	昭 48.3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	石 屏 子 介 禅 師 墨 蹟	1 幅	昭 50.3.22	中 津 江	龍 蔵 寺
考古資料	見 島 ジーコンボ古墳群出土品	1 括	昭 54.3.31 追 加 昭 59.4.10	江 向 山 口	萩 市 文 化 庁
考古資料	円 光 寺 古 墳 出 土 品	1 括	平 4.5.29	江 向	萩 市
歴史資料	毛 利 氏 日 明 貿 易 関 係 資 料	1 流	昭 57.11.5	土 原	高 州 幸 次

## 無形民俗文化財(1)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	住 吉 神 社 「お 船 謡」	昭 43.4.5	浜 崎 町	住 吉 神 社 お 船 謡 保 存 会

## 史跡・名勝・天然記念物(4)

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	所 有 者
天然記念物	河 内 の 大 ム ク	昭 41.6.10	河 内	田 村 甲 作
天然記念物	三 見 吉 広 の バ ク チ ノ キ	昭 55.12.5	三 見	吉 村 芳 子 ほか
天然記念物	志 都 岐 山 神 社 の ミ ド リ ヨ シ ノ	昭 56.3.24	堀 内	志 都 岐 山 神 社
史 跡	萩 焼 古 窯 跡 群	昭 56.12.11	中 ノ 倉	坂 幸 子

## (6) 市 指 定

## 有形文化財(28)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所 在 地	所 有 者
建造物	旧 周 布 家 長 屋 門	1 棟	昭 37.1.11	堀 内	萩 市
建造物	平 安 橋	1 基	昭 37.1.11	平 安 古 町	萩 市
建造物	問 田 益 田 氏 旧 宅 土 堀	1 棟	昭 37.12.24	堀 内	山 田 正 次
建造物	大 照 院 鐘 楼 門	1 棟	昭 42.12.25	青 海	大 照 院
建造物	大 照 院 経 蔵	1 棟	昭 42.12.25	青 海	大 照 院
建造物	旧 福 原 家 書 院	1 棟	昭 42.12.25	堀 内	志 都 岐 山 神 社
建造物	小 川 家 長 屋 門	1 棟	昭 46.3.26	土 原	小 川 成 一
建造物	龍 蔵 寺 観 音 堂	1 棟	昭 46.3.26	中 津 江	龍 蔵 寺
建造物	明 倫 館 遺 構 南 門	1 棟	昭 48.2.13	西 田 町	本 萩 寺 山 口 別 院
建造物	明 倫 館 遺 構 観 徳 門	1 棟	昭 48.2.13	江 向	萩 市
建造物	明 倫 館 遺 構 聖 廟	1 棟	昭 48.2.13	北 古 萩 町	海 潮 寺
建造物	明 倫 館 遺 構 万 歳 橋	1 基	昭 48.2.13	堀 内	志 都 岐 山 神 社
建造物	花 江 茶 亭	1 棟	昭 48.2.13	堀 内	萩 市
建造物	端 坊 鐘 楼	1 棟	昭 49.3.23	恵 美 須 町	端 坊
建造物	円 政 寺 内 金 毘 羅 社 社 殿 附 石 鳥 居・山 門・石 灯 籠	1 棟	昭 51.6.10	南 古 萩 町	円 政 寺
建造物	亨 徳 寺 三 門	1 棟	昭 52.10.11	北 古 萩 町	亨 徳 寺
建造物	奥 平 家 長 屋 門	1 棟	昭 54.2.23	土 原	奥 平 忠
建造物	南 明 寺 観 音 堂	1 棟	昭 55.9.19	沖 原	南 明 寺
建造物	大 照 院 本 堂	1 棟	昭 56.3.20	青 海	大 照 院
建造物	大 照 院 書 院	1 棟	昭 56.3.20	青 海	大 照 院
建造物	明 倫 館 遺 構 聖 賢 堂	1 棟	昭 58.3.19	江 向	萩 市
彫 刻	木 造 薬 師 如 来 坐 像	1 軀	昭 46.3.26	松 本 市	広 嚴 寺
工 芸 品	讚 岐 坊 梵 鐘	1 口	昭 48.2.13	見 島	讚 岐 坊
工 芸 品	見 島 八 幡 宮 鰐 口	1 口	昭 48.2.13	見 島	見 島 神 社
工 芸 品	端 坊 梵 鐘	1 口	昭 49.3.23	恵 美 須 町	端 坊
工 芸 品	不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 51.6.10	沖 原	南 明 寺
古 文 書	大 井 八 幡 宮 文 書	14 点	平 9.4.25	大 井	大 井 八 幡 宮
考古資料	元 寇 の 碇 石	1 基	昭 55.4.25	大 井	出 口 栄 城

## 無形民俗文化財(4)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	玉 江 浦 「天 狗 拍 子」	昭 37.12.24	玉 江 浦	天 狗 拍 子 保 存 会
芸 能	木 間 「神 代 の 舞」	昭 37.12.24	木 間	木 間 神 代 の 舞 保 存 会
芸 能	越 ケ 浜 「巫 女 の 舞」	昭 46.3.26	越 ケ 浜	越 ケ 浜 郷 土 会
芸 能	越 ケ 浜 「大 網 声」	昭 46.3.26	越 ケ 浜	越 ケ 浜 郷 土 会

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭37.1.11	江向	萩市
史跡	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩市
史跡	玉木文之進旧宅	昭39.3.28	椎原	萩市
史跡	円光寺穴観音古墳	昭46.3.26	大井	田中一久
史跡	八橋検校の碑	昭46.3.26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47.2.9	椎原	杉丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭47.2.9	大屋	萩市
史跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48.2.13	今魚店町	萩市
史跡	野山獄・岩倉獄跡	昭48.7.31	今古萩町	萩市・吉田惣一郎外七名
史跡	旧湯川家屋敷	平5.12.1	川島	萩市
史跡	長添山古墳	平7.2.1	新川	萩市護国神社
史跡	桂太郎旧宅	平10.1.27	川島	萩市
史跡	伊藤博文旧宅地邸	平10.8.31	椎原	萩市
天然記念物	大照院の大フジ	昭37.1.11	青海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37.1.11	堀内	萩市
天然記念物	笠山ハマボウ自生北限地	平5.1.26	越ヶ浜	藤田敏夫
天然記念物	笠山虎ヶ崎タチバナ自生北限地 およびコウライタチバナ自生地	平5.1.26	越ヶ浜	萩越ヶ浜漁業協同組合
天然記念物	笠山のホソイノデ・カサヤマイノデ・ カタホソイノデ混生地	平7.2.1	越ヶ浜	上村ハル
天然記念物	櫃島八幡宮のリュウキュウエノキ	平7.2.1	櫃島	櫃島八幡宮

歴史的景観保存地区(7地区)

種別	名称	指定年月日	所在地
歴史的景観保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭47.10.5	○堀内地区 ○今魚店地区 ○東光寺及び吉田松陰誕生地付近 ○大照院付近 ○藍場川及び藍場川周辺 ○南明寺境内及び参道 ○藍玉座跡土堀

学校位置図



Y370  
N0

Figure 1

